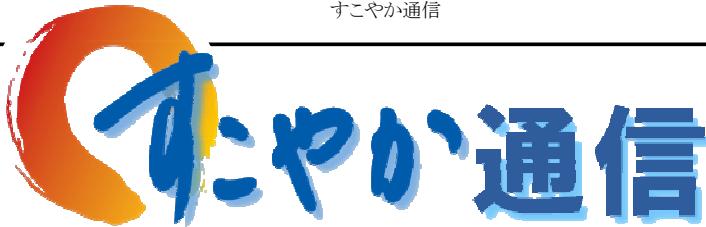


春

号



すこやか通信

号(第19号)

発行

医療法人 明佳会  
介護老人保健施設 すこやか  
〒233-0016  
横浜市港南区下永谷5-81-18  
青木 日出喜

発行責任者

平成30年4月 介護報酬が改定されました

## 介護老人保健施設とは

- ① 在宅支援・在宅復帰のための 地域拠点となる施設**
- ② リハビリテーションを提供する 機能維持・回復の役割を担う施設**

介護保険法の改正において、老健施設の「在宅支援」機能が明示され、老健施設の定義が改正されました。

(定義) 介護老人保健施設とは、要介護者であって、主としてその心身の機能の維持回復を図り、居宅における生活を営むことができるようにするための支援が必要である者に対し、施設サービス計画に基づいて、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話をを行うことを目的とする施設。

介護老人保健施設の機能である医療機関と在宅生活を結ぶ「中間施設」としての本来の役割を発揮するために、リハビリテーションをはじめ、在宅への退所を促すケア・相談業務等を強化して、在宅を中心とした生活を支援できるよう取り組んでまいります。

また、社会保障の財源確保が課題になる中、介護報酬はプラス改定になり、4月からのご利用料金が変更になりました。変更後のご利用料金についてご家族様宛に「同意書」を郵送させていただきましたので、どうぞ宜しくお願ひいたします。



### グループ施設のご紹介

医療法人明佳会介護老人保健施設すこやかは横浜東邦病院グループの老健施設です。

横浜東邦病院は〔上大岡〕港南区最戸にある病床数96床の一般病院です。

診療科目は、整形外科・内科・眼科・皮膚科・泌尿器科・糖尿病外来・もの忘れ外来があります。

横浜東邦病院のホームページはこちら  
<http://www.yokohama-toho.jp/>



横浜東邦病院



- 今号のトピックス
- ・平成30年度 介護報酬改定について
  - ・グループ施設のご紹介
  - ・お花見レク
  - ・「すこやか」花だより
  - ・餅つきレク
  - ・平成つれづれなるまに
  - ・ソープディスペンサー設置について
  - ・編集後記

#### 施設概要

◇一般棟 3F: 50床 4F: 50床

◇認知専門棟 3F: 20床 4F: 20床

(各階ショートステイ受入れあり)

◇通所リハビリテーション 1日30名

TEL. 045-821-6600 / FAX. 045-821-8500

◆ご入所・通所リハなどのご相談は、施設相談員にご連絡ください。

# 平成30年 お花見レク



春の恒例行事

## お花見ドライブ

例年のお花見は車窓からご覧いただくところですが、今年はまず『できれば車を降りて、お花見を楽しんで頂こう。』ということで3日間かけて実施することに決定しました。

前回は3月に実施したのですが、施設の玄関先で『寒い！』との訴えが多かったことと、今年の冬は氷点下が続く寒い冬だったため今回は4月初め、5日・6日・8日に決めました。

ところが、横浜地方気象台は3月19日に桜（ソメイヨシノ）の開花宣言を発表し、満開予想は27日頃という事態に、委員たちは慌てました。例年のお花見ルート『芹が谷の桜並木コース』を諦め環状2号線沿いの永谷天満宮にある枝垂（しだれ）桜に期待をかけたのでした。

永谷天満宮の宮司様に相談したところ、お花見の為に敷地内を利用させていただくことに快くご承諾をいただきました。

ここにある2本の枝垂桜は、ちょうどこの期間が満開の時期に当たりました。ソメイヨシノと異なり、たくさんの花びらが目線近くまで伸びていて、花びらを手に取ったり、桜の樹を見上げたりと満開の桜を各々楽しんでいただけたようです。

開催日の中には風が強い日もありましたが、皆さまの笑顔とともに、大過なく終えることができ、行事委員一同ほっとしました。



すこやか 行事委員会

# 「すこやか」花だより



建物を建てる際に、敷地内に緑化区域を設けなければならない条例がありますが、当施設においても敷地内に樹木を植えて緑化に努めております。春の訪れとともに、新緑が映え、花を咲かせます。今回はその一部を紹介させて頂きます。

年明け頃から蕾が膨らむ白梅は、1月下旬に花を咲かせ始め、白梅の開花を追い掛けるように、紅梅が約半月遅れで咲きそろいます。昨年度、大量発生したアブラムシは、秋の剪定の効果が現れ今年は害虫の被害はありませんでした。

早春の老健すこやか施設東側の駐車場では、河津（かわづ）桜が満開に花開きます。童謡「春が来た」の歌詞どおり、下永谷の老健すこやかにも、春が来たような気持ちにさせてくれます。

白梅と紅梅は以前にご紹介させて頂きましたが、開設記念としてグループ職員から贈呈された記念樹です。

東側にある河津桜は、開設後に老健施設のご利用者様をはじめ、環状2号線を利用されるに地域の皆様に向け、満開の桜を楽しんでいただこうと施設職員が植えた桜です。

面会に来られたご家族と一緒に、河津桜を観て満足げな表情を拝見することがあり、河津桜を植えた職員の想いが皆様に届いた気分になり嬉しく思います。

花の観賞には、心を落ち着かせる心理的効果があると言われます。今後も可能な限り、植物を増やして行きたいと思っております。

面会等で玄関先に出る場合は、施設内と外の温度調整に気を付けて下さい。



玄関先の紅梅・白梅



施設東側にある河津桜



新年を迎えた1月のレクリエーションとして、餅つき大会を行いました。

普段からレンタルする業者に杵と臼を借りようと計画した処、季節柄予約で埋まっている状況で、餅つきレクの開催が危うい状況になりましたが、ある職員の仲介で、六ツ川第2自治会様から杵と臼をお借りする事ができ、無事に実施する運びとなりました。

事務課長所有の餅つき機を拝借し、事前にお餅を杵で搗ける状態にしておいて、職員が補助しながら、ご利用者様に搗いて貰い、本格的なお餅を完成させました。

皆様で搗いたお餅は、安全を考慮して振舞う事は叶いませんでしたが、当日のおやつは栄養課が用意した喉に詰まりにくいお餅（介護食）を召し上がって頂きました。杵で搗いたお餅は、各フロアの職員で美味しく頂きました。快く杵と臼をお貸し頂いた六ツ川第2自治会様に感謝申し上げます。



## 平成つれづれなるまに ① --- 通勤途中つれづれ ちょっと気になること ---



施設長 津田征郎



公共の乗り物には優先席が設けられており、優先席の傍らの吊り革の色は黄色かオレンジ色が多く使われているようだ。また、優先席の窓ガラスには、人の形で表したシートが貼り付けてある。

これらをピクトグラムと呼ぶそうだ。（後述）しかし、電車とバスとでは、それが異なっている。

バスの場合は「杖を持った人・お腹が大きい人・子供を抱っこした人・松葉杖を持った人（左脚にはギブスが巻かれている）」の4名が描かれており文字による説明はなく横並びである。

電車の場合は「杖を持った人・松葉杖を持った人（ギブスは描かれていません）・人の胸の箇所の真ん中に十字が描かれたハート（心臓）が描いてある人・子供を抱っこした人・お腹が大きい人」人物が5名描かれており、夫々の人物の下には日本語・英語・中国語・ハングル文字で説明されており、日本語ではお年寄りの方、身体が不自由な方、身体の内部障害のある方、乳幼児を連れている方、妊娠されている方と説明されており、内部障害のある人の人物が1名多く、縦並びに座った状態である。

電車の場合は、それらの人物のお尻の下にはシートが描かれているが、バスの場合にはシートが描かれていない。

また、横浜市営地下鉄の場合は「優先席」ではなく「ゆずりあいシート」となっている。

事情があるのであろうが、統一できないものであろうかと、いつも考えて眺めている。

### 【ピクトグラムの歴史】

「文字の代わりに視覚的な図で伝える」ことの起源となると、3万年以上前に遡るのだそうです。

これが現在のような形で使われるようになってから、まだ100年もたっておらず、とくに1964年の東京オリンピックのときに、外国人とのコミュニケーションが難しかった日本で広まったのだそうです。

## センサー式ハンドソープ設置

インフルエンザやノロウィルスをはじめ感染防止対策は高齢者施設ではとても重要です。

面会時のマスク着用、手洗い・うがい、検温など皆さまにも感染防止にご協力いただいています。

感染リスクの低減のため、手を触れずに泡の石鹼ができる「センサー式ハンドソープディスペンサー」を施設内に54台設置しました。

感染対策の基本である「手洗い」を改善し施設職員の感染症に対する意識向上の効果も期待しています。

ご利用者さまの健康維持と安全な施設生活をお送りいただく為、今後も感染防止に努めてまいります。

すこやか 感染防止委員会



## 編集後記

全国的に桜の開花がとても早い春でした。

斯く言う私は、3月の末に大岡川沿いの桜の名所へ出かけ「夜桜」と「弘明寺桜ビール」で暖かな春の夜を楽しく過ごしてきました。

さて、樹木の枝が伸びて地面に付いている光景ってふつう見かけませんよね。不思議に思うのですが…

『川沿いの桜は、なぜ川面向かって地面よりも低く枝を伸ばすのだろう？ 眼が付いてる訳じゃないし』という疑問があったので、今回、ググってみたところなるほど!! の答えが見つかりました。

お花見レクの記事を掲載するため、発行時期を変更させていただきました。

今年度も施設のホットな情報を伝え参りますのでどうぞ宜しくお願ひいたします。 編集委員 A

